

「光の道」構想に関する意見

意見提出元	個人
意見項目	意見内容
1. 超高速ブロードバンド基盤の未整備エリア(約10%の世帯)における基盤整備の在り方についてどのように考えるか。	地場産業の育成の観点から考えると、情報通信業界にも大企業もあれば、中小企業もあり、それらが相互連携して、地場産業が活発化できる。インフラ構築を国が後押しするNTT公団に限定するのではなく、地場産業の担い手である中小企業を市場に参画できるようにして欲しい。 地場産業の活発化が図れてこそ、地域主権の実現ができると考える。
2. 超高速ブロードバンドの利用率(約30%)を向上させるためには、低廉な料金で利用可能となるように、事業者間の公正競争を一層活性化することが適当と考えられるが、NTTの組織形態の在り方も含め、この点についてどのように考えるか。	